

ささへあう

第24号 2015年2月28日発行

発行 日本キリスト教団東北教区
被災者支援センター・エマオ

〒980-0012

仙台市青葉区錦町1-13-6

TEL : 022-265-0173

FAX : 022-265-0174

受付時間 : 午前 8 時～午後 6 時

定休日 : 日・月曜日

公式ブログ <http://ameblo.jp/jishin-support-uccj/>
E-mail tohoku.uccj@gmail.com

エマオ活動日誌



エマオでは仮設から戻ってくる際の諸作業、農業再開のお手伝い。その他にもお掃除のお手伝い、又お弁当を持って一緒にお昼を共にさせて頂く時間や、お茶っこなどを通してつながりを大切に関わらせて頂いています。小さなことでも、お力になれることがあればご相談下さい。

2月のワーク報告

- ・ワーカー合計人数…169人
- ・ワーク内容…家屋・屋敷内の作業(9件)
農作業(23件) 訪問(6件)
イベント(8件)

1月2月と肌寒い季節でしたが、2月後半から暖かくなってきていて春が来るのがとても待ち遠しく感じています。3月という季節の変わり目なのでたいちょう

町内会との定例会報告

1月16日(金)にエマオ笹屋敷にて定例会を持ちました。12月度のワーク報告、ささっこクラブ報告、餅つき大会の反省など話し合いました。

2月のささっこ報告

2月のささっこは「ささっこ節分豆まき大会」と称して“鬼クラフト”と“豆まき大会”を行いました。2歳から5年生までの計18名の子ども達と2名の保護者の方が参加してくださいました！とっても賑いのある2時間でした。鬼の形の紙に、思いの素材を利用して顔を作り、その裏面やもう一枚紙を利用して「福は内」⇒今年やってみたいこと、やりたいこと、引き寄せたいこと、「鬼は外」⇒今年おさらばしたいこと、克服したいことをそれぞれ書きました。そして、最後には豆まき大会！まもる鬼に向かってみんなで「鬼は外！福は内！」と元気よく行いました。そして、年の数の豆と、子ども達が持ってきてくれたりんごや（ありがとうございました！）、仮設住宅の自治会からと、鹿児島から子ども達にと送られてきた豆菓子を配りました。どうか皆さんにとって福の多い年になりますように。



●感謝状を頂きました●



1月25日(日)に行われた町内会総会において町内会より感謝状を頂きました。

これからも宜しくお願いします。ありがとうございました。

○新スタッフ紹介○

昨年12月からエマオ笹屋敷のスタッフになった、有村信哉(しんや)です。人と話すのが大好きです。また、皆さんとの出会いを大切にしたいと願っています。これからどうぞよろしくお祈りします。



△春休みが始まり
ます△

2月3月に大学生ワーカーが笹屋敷、石場に多く訪れます、ご迷惑おかけしますが、よろしくお

ボランティア依頼申込み用紙

受付日： 年 月 日

差し支えない範囲で下記の欄にご依頼内容とご連絡先のご記入をお願いいたします。菊池町内会長や菅原文化部長へご連絡いただきましても、ご依頼をお受けさせていただきます。もちろんこれまで通り、口頭でのご依頼もお受けしています。

ふりがな	
氏 名	
住 所	〒
連絡先	
ご希望の日時	
ご希望の連絡方法 (○をお付けください)	いくつでもお選びください どれでもよい・自宅電話・携帯電話・FAX・メール・郵送・ その他()
ご依頼内容 場所や必要人数など	
備 考	

《注意》 ワークの場ではアルコール・人を不快にさせる性的な言動は一切禁止です。

何卒ご理解の程よろしおねがいたします。

※個人の情報はご連絡のためにのみ使用します。また、ご本人の承諾がない限り、利用目的以外に個人情報を使用することはありません。

お問い合わせ：日本キリスト教団東北教区被災者支援センター・エマオ

〒980-0012 仙台市青葉区錦町1-13-6 電話：022-265-0173 FAX：022-265-0174